

quad'

取扱説明書・保証書

オートルーバー付ポータブルエアコン

型番 QS618/619

もくじ

■ご使用の前に

安全上のご注意	1~3
使用上のご注意	4
各部の名称	5~6
別売品	7
リモコンについて	7
設置について	8~10

■使いかた

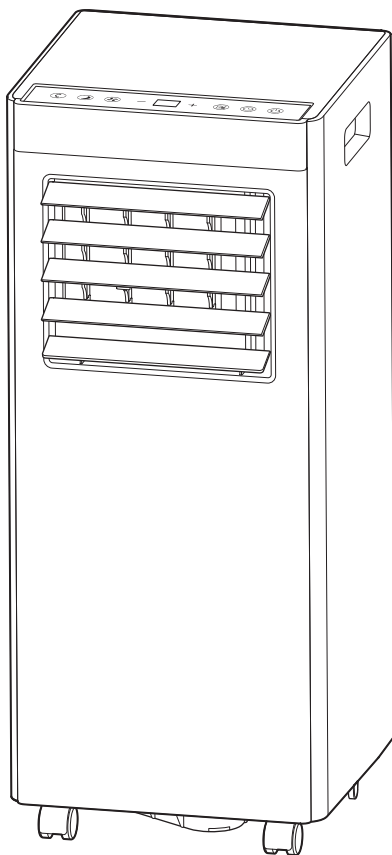
排水する	11
運転/停止する	12
風量を切り替える	12
モードを切り替える	13
おやすみモードに切り替える	14
オンタイマーを設定する	14
オフタイマーを設定する	15
風の向きを変える	15

■お手入れ・保管

お手入れ	16
保管のしかた	16
廃棄について	16

■困ったときは

故障かな?と思ったら	17~18
仕様	19
アフターサービス	20
保証書	裏表紙



家庭用

日本国内専用 FOR USE IN JAPAN ONLY

このたびは本製品をお買い上げいただきありがとうございます。

- ご使用前にこの取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- お読みになった後は、いつでも見られるように大切に保管してください。

安全上のご注意 必ずお守りください

ご使用前に必ずよくお読みのうえ、正しく使用してください。
人への危害や財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 図記号の説明 (具体的な内容は図記号の中や文章で示します)



必ず行うことを示す記号です。



してはいけないことを示す記号です。



注意することを示す記号です。



警告

誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負うおそれがある内容です。

電源プラグ・電源コード・アース線について



電源プラグは根元まで確実に差し込む
ショートによる火災や感電の原因になります。



コンセントへの差し込みがゆるいときは
使用しない
火災・感電・やけどの原因になります。



家庭用100V電源(容量15A-1500W)を
単独で使用する
異なる電圧での使用は、火災・発熱・故障
の原因になります。



延長コードやテーブルタップを使用しない
コンセントや電源コード、電源プラグが異
常発熱し、発火するおそれがあります。



・電源コード・電源プラグ・アース線を乱
暴に扱わない
・重いものをのせたり、挟み込んだりしない
・損傷したものは使用しない
火災・感電・故障の原因になります。



濡れた手で電源プラグ・アース線の抜き
差しをしない
感電・けが・やけどの原因になります。



必ず運転を停止して電源プラグをコンセ
ントから抜いてから、アース線の接続・付
属品の取り付け・排水・お手入れをする
感電やけがの原因になります。



電源プラグのホコリや汚れは拭き取る
湿気などで絶縁不良となり、ショート・感
電・火災の原因になります。



電源コードを束ねたまま使用しない
過熱による火災の原因になります。



電源コードを引っ張って本体を移動させ
たり、持ち上げたりしない
電源コードが破損し、火災や感電の原因
になります。



アース線を接続する

故障や漏電のときに感電するおそれがある
ため、アース線の接続を推奨します。

《アース線の接続について》

- ・コンセントのアース端子に接続してください。
- ・アース端子がない場合は、別途工事が必
要です。お買い上げの販売店または専門
業者までご相談ください。
- ・ガス管・水道管・電話や避雷針のアース・
絶縁物などと接続しないでください。



電気工事が必要な場合は、お買い上げの販
売店または専門業者に依頼する(電気工事
には資格が必要です)
配線などに不備があると、火災・漏電・感
電の原因になります

設置・使用について



次のような場所では使用・保管しない
・屋外や水回り、浴室、加湿器の近くなど
湿気が多い場所・水のかかる場所
・ホコリや粉じんが多い場所
・スプレー缶や引火性のもの、火気、暖房
器具の近く・高温になる場所
・直射日光の当たる場所
火災・感電・故障の原因になります。



本体・吹出口・吸気口・排気口を覆ったり、
ふさいだまま使用しない
過熱・火災・故障の原因になります。



本体を水につけたり、水をかけたりしない
火災・感電の原因になります。



ストーブやガスコンロなどの燃焼器具に
向けて使用しない
不完全燃焼や炎の飛散などが起き、一酸
化炭素中毒や火災の原因になります。



本体のすき間・開口部・吹出口・吸気口・排気口
にピンや針金などの異物、指などを入れない
感電・やけど・けがの原因になります。



警告

誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負うおそれがある内容です。

電池について



子どもの手の届くところに置かない
誤飲の原因になります。万一飲み込んだときは、すぐに医師にご相談ください。



充電・分解しない、ショートさせない
火災・感電・破裂の原因になります。



異常や故障のときは、直ちに使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜く
火災・感電・発煙のおそれがあります。

《異常の例》

- 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
 - 電源コード、電源プラグが異常に熱い。
 - 運転中に異常な音やニオイがする。
- 異常があると思われる場合はお買い上げの販売店またはクワズカスターサポートまでご相談ください。



包装用ポリ袋は子どもの手の届かない場所に保管する
誤ってかぶったり、首に巻き付いたりすると、窒息による死亡の原因になります。



分解・修理・改造をしない
火災・感電・けがの原因になります。
修理については、お買い上げの販売店またはクワズカスターサポートまでご相談ください。



注意

誤った取扱いをすると、けがをしたり財産の損害が発生するおそれがある内容です。

電源プラグ・電源コードについて



電源コードをコンセントから抜くときはコードを引っ張らず、プラグを持って抜く
電源コードが破損し、火災や感電の原因になります。



使用時以外、長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による火災・感電の原因になります。

設置・使用について



付属品の取り付け・取り外しやお手入れの際は手袋をする
けがの原因になります。



薬品などの周囲で使用しない
本体が劣化し、破損するおそれがあります。



•業務用として使用しない
•運転中に電源プラグを抜かない
負担がかり、故障の原因になります。



設置位置は周囲の環境をよく確認し、水濡れに注意して使用する
水濡れによる電子機器や家財、家屋などの故障・損傷は補償の対象外となります。あらかじめご了承ください。



•子どもなど取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、ペットの近くで使用しない
•乳幼児やペットが触れる場所に保管しない
感電やけがの原因になります。



•製品の上に物を置いたり、乗ったり、体重をかけたらない
•吹出口・吸気口・排気口や可動部に指や物を入れたり、頭髮や衣類を近づけたりしない
けがや故障の原因になります。



落下させたり、強い衝撃を与えない
本体の故障による火災・感電の原因になります。



•本体を移動するときは運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜き、本体内の水を捨ててから行う
•障害物がなく、水平で安定した場所で使用する
けがや故障の原因になります。



風を長時間、直接身体に当てたり、冷風温度を下げすぎない
健康を害するおそれがあります。



テレビ・パソコン・オーディオ機器などの近くで使用しない
雑音が入ることがあります。



注意

誤った取扱いをすると、けがをしたり
財産の損害が発生するおそれがある内容です。

設置・使用について



手でルーバー(上下)の角度を変えない
故障の原因になります。必ず上下ルーバー
ボタンで操作をしてください。



本体内部の金属部に触らない
けがの原因になります。



食品・医薬品・美術品・精密機器の保存や
動植物の飼育・栽培などに使用しない
保存品の品質低下や動植物に悪影響を
及ぼすおそれがあります。



本体を倒して使用・保管しない
事故や故障の原因になります。



使用しないときは本体内の水を捨てる
水を捨てずに保管すると、カビや雑菌が繁殖
して、異臭や健康を害する原因になります。



凍結のおそれがあるときは、運転をせず、
本体内の水を捨てる
故障・破損の原因になります。



・本体内の水が凍っている場合は使用しない
・フィルター類を外したまま使用しない
故障の原因になります。



運転停止から運転再開までは、5分以上
空ける
負担がかかり故障の原因になります。

電池について



- ・指定以外の電池を使わない
 - ・+と-を逆にして使わない
 - ・火の中に入れて、加熱したりしない
 - ・水につけたり、濡らしたりしない
 - ・金属製のものと一緒に携帯・保管しない
 - ・高温になる場所に放置しない
- 火災・感電・破裂の原因になります。



電池を素手で取り扱わない
電極(+/-)を素手で同時に触ると、消耗
を早める原因になります。
また汗や油分などが付着すると、接触不
良の原因になります。



濡れた手で電池を取り扱わない
感電の原因になります。



長期間使用しないときは電池を取り出す
液漏れによる火災やけが、周囲の汚損の
原因になります。



液漏れしたときは素手で液に触れない
万一触れたときは水でよく洗い流し、
医師にご相談ください。



電池を廃棄する際は、お住まいの地域の
指示に従ってください

使用上のご注意

●セパレートエアコンなどと構造が異なりますので、簡易的な冷房としてお使いください。付属の排気ダクトと窓用パネルを使用せずに閉め切った室内で使用すると室温が上昇します。

●運転可能な室温目安は16～42℃です。指定の温度範囲外で使用すると保護機能が働き、送風モードに切り替わります。

●排気処理を適切に行ってください。付属の排気ホースと窓用パネルを適切に使用することにより、室温の上昇を抑え、効果的に使用できます。

●排気ホースを延長しないでください。同梱している排気ホースを延長して使用することはできません。能力低下や安全装置が作動し運転が継続できなくなる場合があります。

●圧縮機の動作について
圧縮機が稼働状態から停止し、再度稼働する場合、保護装置が作動し、すぐに稼働しないことがあります。

●アルミフィン(本体内部の金属部分)について
熱交換器に使用しているアルミフィンは、銅管の接続の際、熱により一部変色していますが、性能に影響はありません。

●騒音に注意してください。
下記のような音が発生する場合があります。近隣の迷惑にならないようご注意ください。
・排気口からの風の声、風が付近の物に当たった時の音
・不安定な場所に設置した際の振動による音

●製品から出る音について
下記のような音が発生する場合がありますが、異常や故障ではありません。
・運転停止後の「シュルシュル」という音や、運転中の「水が流れるような音」(＝冷媒が流れる音)
・運転中の「ピシッ」という小さな音(＝本体が冷やされて収縮する際の音)
・「ビーン」という大きな音(＝圧縮機が稼働する音)

ご使用の前に

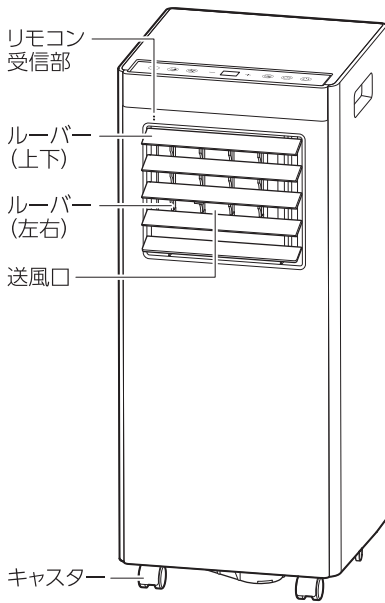
使いかた

お手入れ・保管

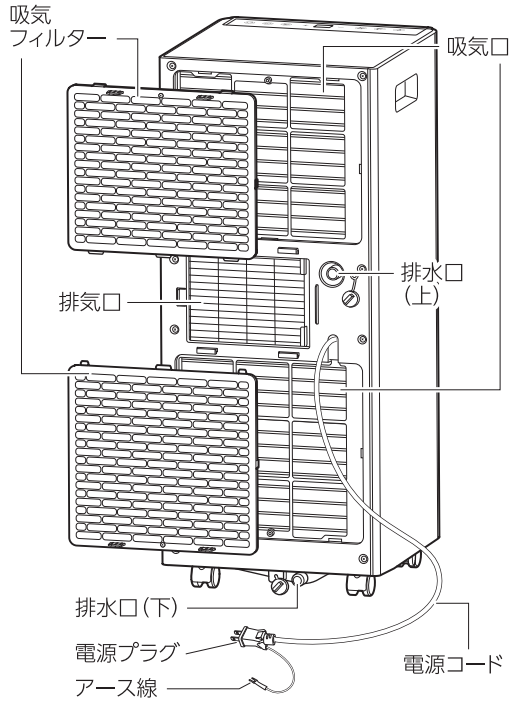
困ったときは

各部の名称

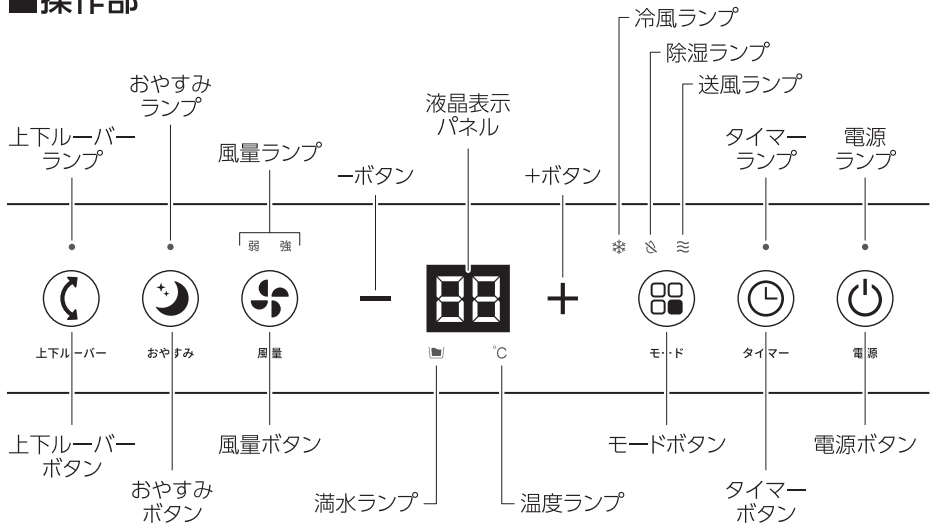
■正面



■背面



■操作部



ご使用の前に

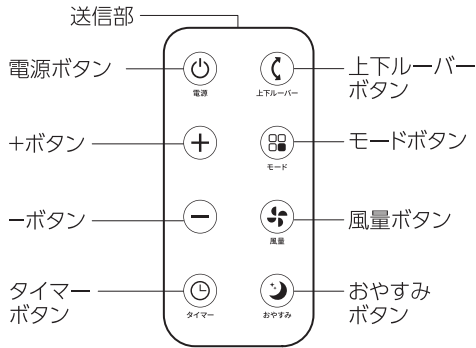
使いかた

お手入れ・保管

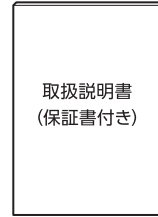
困ったときは

付属品

■リモコン(テスト電池内蔵)



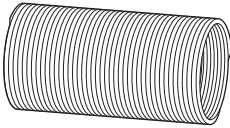
■取扱説明書(本書)



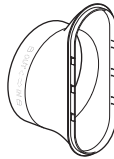
■排気ユニット



ジョイント



排気ホース



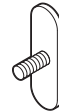
ノズル



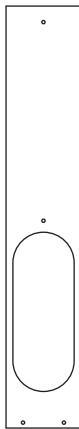
蝶ナット
×7



ワッシャー
×7



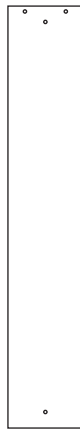
固定金具
×7



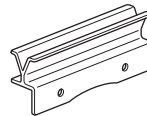
パネルA



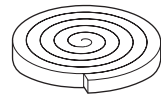
パネルB



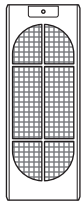
パネルC



レール用
アタッチメント×2

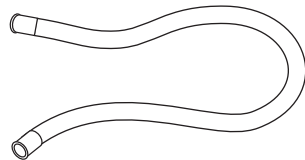


隙間シール



虫除けパネル

■排水ホース



ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

別売品

クワッズオンラインストアにて別売品をご注文いただけます。



<https://quads-official.stores.jp/>

QUADS オンラインストア

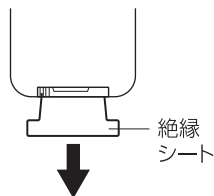
部品名
リモコン
airmove用別売リパネル

リモコンについて

1 電池の絶縁シートを引き抜きます。

※製品に内蔵している電池はテスト用のため、寿命が短い場合があります。

《リモコン裏面》



2 リモコンの送信部を本体の「リモコン受信部」に向けてボタンを押します。

※操作範囲は約5mです。

■電池交換

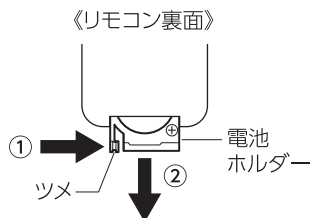


注意

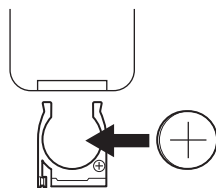
電池を誤って取り扱ったり、破裂・液漏れ・やけど・周囲の汚損の原因になります。「電池について (P.2・3)」をよく読んで使用してください。

使用する電池はリチウム電池「CR2025」1個です。

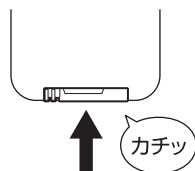
1 ①ツメを矢印方向に押しながら、②電池ホルダーを引き抜きます。



2 新しい電池の【+】を上にして、電池ホルダーにセットします。



3 電池ホルダーをリモコン本体に差し込みます。



ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

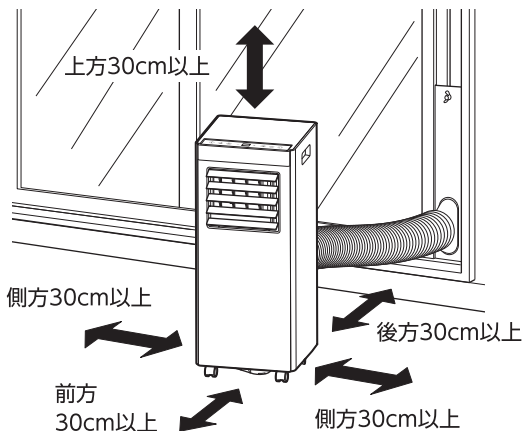
困ったときは

設置について

※必ず2人以上で設置してください。

障害物がなく、水平な床に設置してください。

設置した場所に跡や傷が付かないように注意してください。



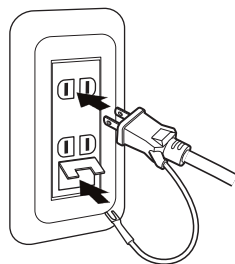
■アースについて

本製品にはアース線が付いています。

製品の故障や劣化による漏電などの場合に感電するのを防ぐため、ご使用の際はアース線の接続を推奨します。

※アース端子がない場合は、別途工事が必要です。

お買い上げの販売店または専門業者までご相談ください。

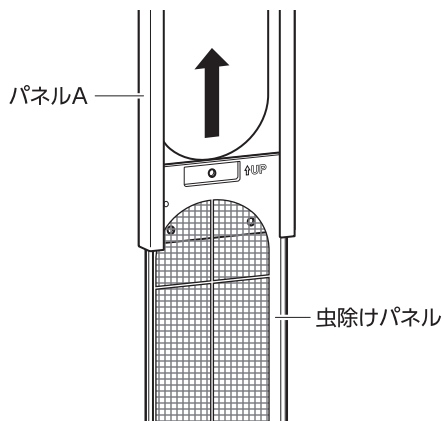


■排気ユニットを取り付ける

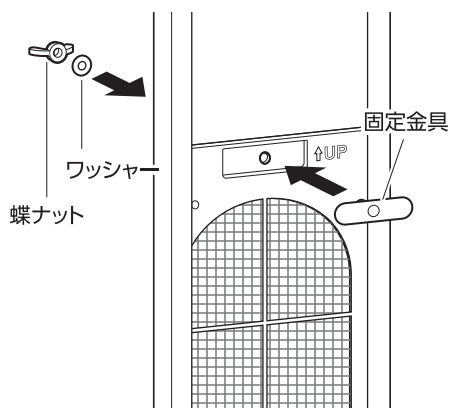
対応する
窓枠の大きさ

窓枠の高さ98~124cm..... パネルA・B
窓枠の高さ128.5~182cm... パネルA・B・C
窓枠の高さ186~239.5cm... パネルA・B・C・B (別売品)

1 パネルAに虫除けパネルを差し込みます。



2 固定金具・ワッシャー・蝶ナットで固定します。



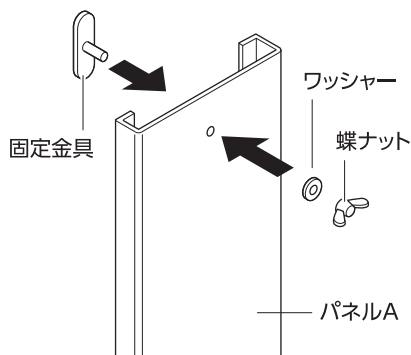
ご使用の前に

使いかた

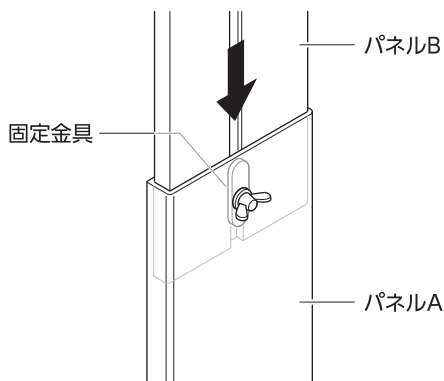
お手入れ・保管

困ったときは

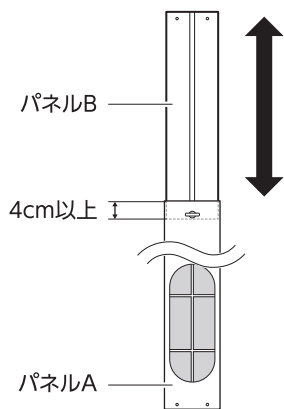
- 3** パネルAの取付穴に固定金具を差し込み、ワッシャーと蝶ナットで仮固定します。



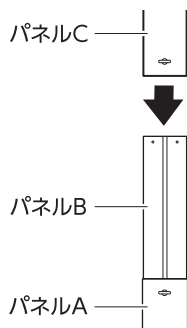
- 4** 固定金具を縦にし、パネルBをパネルAの溝に通します。



- 5** 手順4で組み立てたパネルを窓枠の大きさに合わせ、蝶ナットを締め付けて固定します。

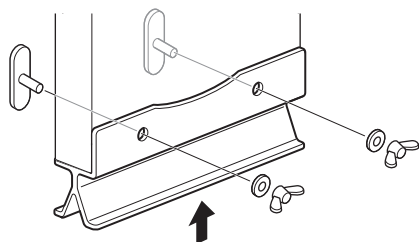


- 6** 長さが足りない場合は、手順3~4の要領で組み立てたパネルCを追加します。

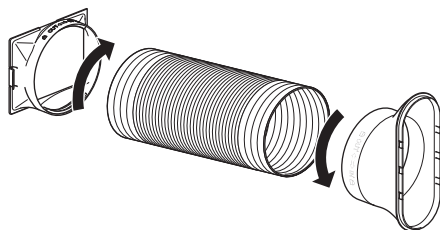


※パネルCを追加しても長さが足りない場合は、「airmove用別売りパネル」をご使用ください。(→P.7「別売品」)

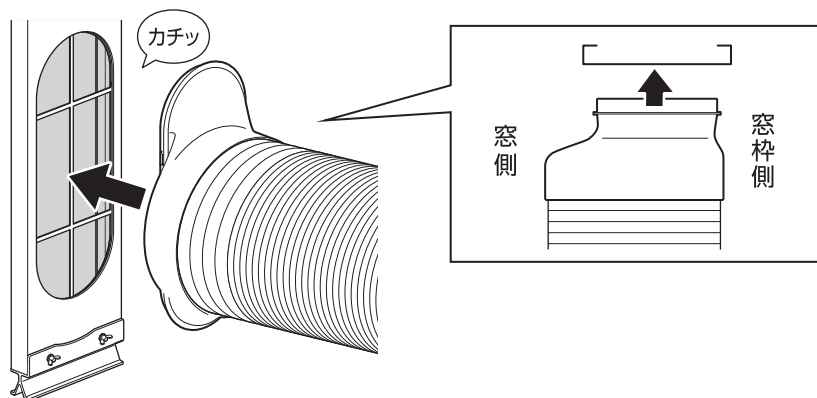
- 7** 固定金具・ワッシャー・蝶ナットで、パネル両端にレール用アタッチメントを取り付けます。



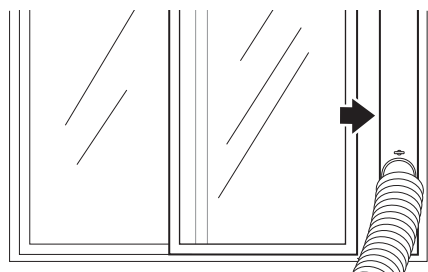
- 8** 排気ホースを組み立てます。排気ホースの両端を伸ばし、ノズルとジョイントを回して取り付けます。



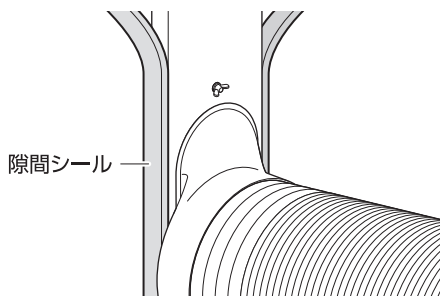
9 パネルAの取付穴に排気ホースのノズルを取り付けます。



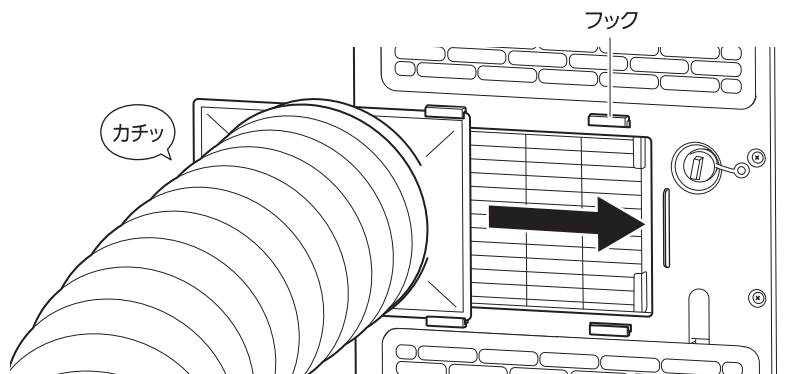
10 パネルを窓枠のレールに合わせて差し込み、窓と窓枠の間に挟んで固定します。



11 必要な場合はパネルに隙間シールを貼り付けます。
必要な長さにカットしてご使用ください。



12 排気ホースのジョイントを、本体背面の吸気口にあるフック(4ヶ所)に差し込み、スライドさせます。
必要な長さまで排気ホースを伸ばしてください。



排水する

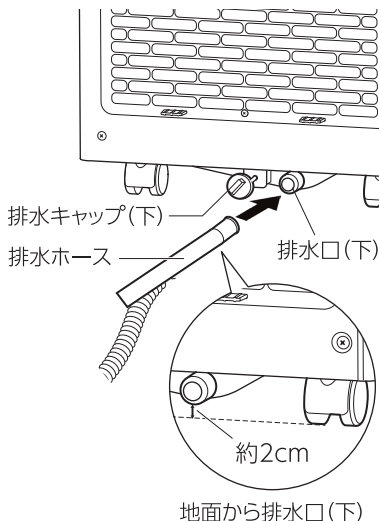
湿度が高い環境で運転をするとドレン水が溜まり、満水ランプが点灯し、運転が停止することがあります。必要に応じて排水してください。

警告 必ず運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜いてから排水をする

排水する

水に濡れてもいい場所に本体を移動させてから2cm以下のトレイなどを排水口の下に置くまたは直接室外や浴室に排水口を向け、キャップ(下)を外して排水します。

※排水キャップを外すと、内部に残っている水がこぼれるおそれがあります。



排水ホースを使用して連続排水する

A 排水キャップ(下)を外して排水ホースを排水口(下)に取り付け、排水してください。

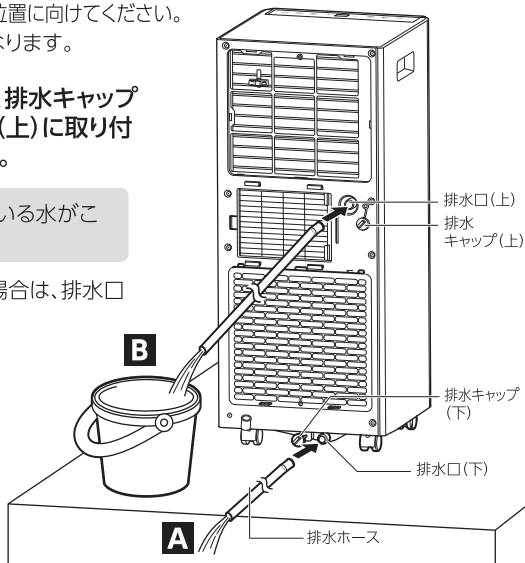
排水ホースの先は、本体の排水口より低い位置に向けてください。

※排水口より高くすると水が流れなくなります。

B 上記のように設置できない場合は、排水キャップ(上)を外して排水ホースを排水口(上)に取り付け、バケツなどに排水してください。

※排水キャップを外すと、内部に残っている水がこぼれるおそれがあります。

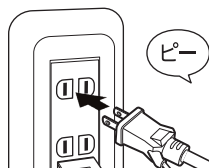
※Bで排水中に満水ランプが点灯した場合は、排水口(下)から排水してください。



運転／停止する

※部屋の温度が42℃を超えると、本体内部の温度が上がって保護装置が働き、運転できないことがあります。

1 電源プラグをコンセントに差し込みます。



2 本体またはリモコンの「電源ボタン」を押します。

自動でルーバーが開き、冷風モード・風量「弱」で運転を開始します。
電源ランプが点灯し、液晶表示パネルに周囲温度が表示されます。



3 停止する場合は、再度「電源ボタン」を押します。

運転が停止し、自動でルーバーが閉まります。

※次回ご使用時は、停止したときの設定で運転を開始します。

(電源プラグを抜くとリセットされます。)

風量を切り替える

本体またはリモコンの
「風量ボタン」を押します。

ボタンを押すたびに、風量が2段階で
切り替わり、風量ランプが点灯します。



ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

モードを切り替える

■冷風モード

※電源を入れた直後、または送風モード・除湿モードから冷風モードに切り替えた際に、一時的にコンプレッサーの保護装置が働き、冷風での運転をしないときがあります。その場合は3分以上お待ちください。

- 1** 本体またはリモコンの「モードボタン」を押して*に合わせます。
冷風ランプが点灯し、冷風モードに切り替わります。

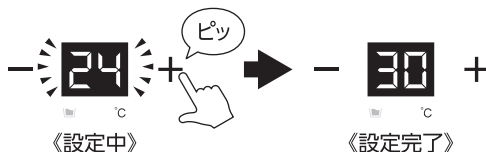


- 2** 本体またはリモコンの「+ボタン」・「-ボタン」を押して、温度を設定します。
15～31℃の範囲で1℃ごとに設定ができます。

設定が完了すると、液晶表示パネルが点滅から点灯に切り替わり、周囲温度が表示されます。本体の周囲温度に応じて自動で冷風・送風運転を行います。

※本体の周囲温度は、本体に内蔵されている温度センサーが感知する温度です。

《設定温度「24℃」・周囲温度「30℃」の場合》



■除湿モード

※部屋の温度が5℃を下回ると、除湿した水が凍りつき、霜取り運転が長くなるため、除湿量が減少することがあります。

- 本体またはリモコンの「モードボタン」を押して*に合わせます。
除湿ランプが点灯し、風量「弱」で運転を開始します。
※除湿モード使用時は風量の切り替えはできません。



■送風モード

- 本体またはリモコンの「モードボタン」を押して≈に合わせます。
送風ランプが点灯し、送風モードに切り替わります。



おやすみモードに切り替える

設定した温度が1時間後に1℃上昇し、さらに1時間後に1℃上昇し、その後は設定温度を維持したまま4時間運転を続け、合計6時間後に自動で停止します。

- 1 冷風モード設定時に、本体またはリモコンの「おやすみボタン」を押します。
おやすみランプが点灯し、風量「弱」で運転を開始します。
※おやすみモード使用時は風量の切り替えはできません。



- 2 解除する場合は、再度「おやすみボタン」を押します。

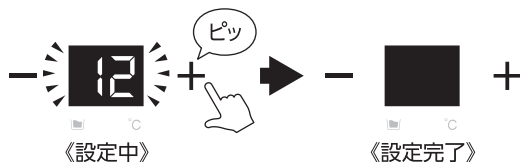
オンタイマーを設定する

- 1 電源オフ時に、本体またはリモコンの「タイマーボタン」を押します。
タイマーランプと液晶表示パネルが点滅します。



- 2 本体またはリモコンの「+ボタン」・「-ボタン」を押して時間を設定します。
1～24時間の間で1時間ごとに設定できます。
設定が完了すると、タイマーランプが点滅から点灯に切り替わり、液晶表示パネルが消灯します。

《設定時間「12時間」の場合》



- 3 すべてのモード・風量・左右ルーバーの設定ができます。
- 4 解除する場合は、タイマーランプが消灯するまで「タイマーボタン」を押します。

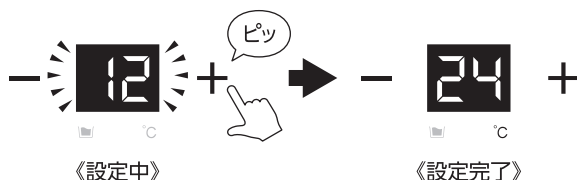
オフタイマーを設定する

- 1 電源オン時に、本体またはリモコンの「タイマーボタン」を押します。
タイマーランプと液晶表示パネルが点滅します。



- 2 本体またはリモコンの「+ボタン」・「-ボタン」を押して時間を設定します。
1～24時間の間で1時間ごとに設定できます。
設定が完了すると、タイマーランプと液晶表示パネルが点滅から点灯に切り替わり、
液晶表示パネルに周囲温度が表示されます。

《設定時間「12時間」・周囲温度「24℃」の場合》



- 3 解除する場合は、タイマーランプが消灯するまで「タイマーボタン」を押します。

風の向きを変える

■上下の向きを変える

- 1 本体またはリモコンの「上下ルーバーボタン」を押します。
上下ルーバーランプが点灯し、
上下約50°の範囲でスイング運転を開始します。

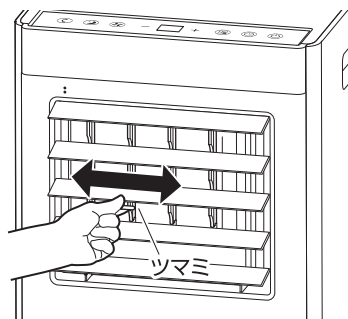


- 2 解除する場合は、再度「上下ルーバーボタン」を押します。

■左右の向きを変える

本体のルーバー（左右）のつまみを左右に動かします。

※可動範囲は左右約60°です。



お手入れ

ホコリなどが付いたまま使用を続けると、モーターの過熱や異常音などの原因になります。汚れた状態を見て、定期的にお手入れをしてください。



警告

必ず運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜いてからお手入れをする

本体を水につけたり、水をかけたりしない
火災・感電・故障の原因になります。



注意

お手入れには台所用中性洗剤を使用する
塩素系・アルカリ系の洗剤や、シンナー・ベンジン・アルコールなどは使用しないでください。

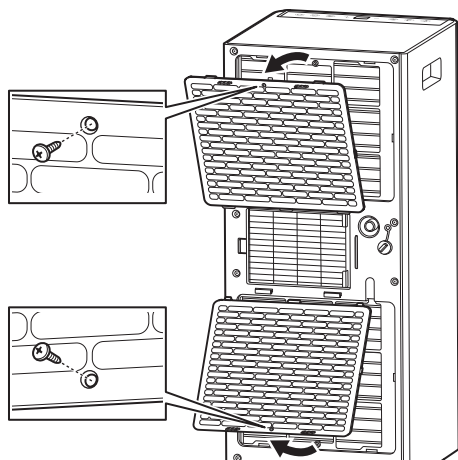
■本体・リモコン・吹出口・排気ユニットのお手入れ

柔らかい乾いた布、または掃除機でホコリや汚れを取り除きます。

※汚れがひどい場合は、薄めた台所用中性洗剤を浸して固くしぼった布で汚れを拭き取り、最後に乾拭きをします。

■吸気口のお手入れ

- 1 ネジを外し、
吸気フィルターを取り外します。
- 2 吸気フィルターと吸気口に付着したホコリを掃除機で吸い取ります。
- 3 ツメを本体の取付穴に差し込んで、
吸気フィルターを取り付け、
ネジを締めます。



保管のしかた

排水口(下)から排水をし(→P.11「排水する」、排水口(上)の排水キャップを外し、本体を傾けて排水をしてください。

お手入れのあとは、水分をよく拭き取り、陰干しをして十分に乾かしてください。

(※湿ったまま保管するとカビの発生・異臭・故障の原因になります。)

お買い上げ時の箱に入れるかポリ袋で包み、直射日光や湿気を避けて保管してください。

※リモコンは電池を取り外してから保管してください。

廃棄について

本製品は特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)の適用製品ではありません。廃棄する場合は、専門の回収業者に委託し、適切に処理をしてください。

※詳しくは各自治体までご相談ください。

故障かな?と思ったら

お問い合わせや修理をご依頼の前に、下記項目をご確認ください。

こんなとき	もしかしたら	対処方法
運転しない	電源プラグが抜けている。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	電源が入っていない。	「電源ボタン」を押してください。
	部屋の温度が42℃を超えている	本体内部の温度が上がり、保護装置が作動している状態です。42℃以下の場所で使用してください。
運転が停止した	オフタイマーが動いて停止した。	引き続き使用する場合は、「電源ボタン」を押してください。
冷風モードで運転しているが、風が冷たくない	設定温度が高い。	設定温度を下げてください。
	電源を入れた直後、または送風モード・除湿モードから冷風モードに切り替えている。	コンプレッサーの保護装置が作動している状態です。3分以上お待ちください。
	排気ユニットが正しく取り付けられていない。	排気ユニットを正しく取り付けてください。(→P.8~10「排気ユニットを取り付ける」)
	排気口・吸気口にホコリがたまっている。	お手入れをしてください。(→P.16「お手入れ」)
リモコンで動作しない	電池の向き(+/-)が間違っている。	電池を正しい向きに入れ直してください。
	本体にリモコンを向けていない。またはリモコンと本体の間に障害物がある。	障害物を取り除き、リモコンを本体に向けて使用してください。誤作動などが発生する場合は本体の設置場所を変更してください。
	本体とリモコンの距離が離れている。	操作範囲は約5mです。操作範囲内で使用してください。
	リモコンの送信部が汚れている。	リモコンの送信部のお手入れをしてください。
運転音が大きい	不安定な場所に置いている。	水平で安定した場所に置いてください。
	吸気フィルターや排気ユニットが正しく取り付けられていない。	運転を停止して、吸気フィルターや排気ユニットを正しく取り付けてください。
液晶表示パネルに「E0」・「E2」・「E3」と表示される	センサーが故障している。	クワッツカスタマーサポートまでご連絡ください。
液晶表示パネルに「E4」と表示される	排水タンクが満水になっている。	排水してください。(→P.11「排水する」)

※上記の対処方法を行っても異常がある場合は、クワッツカスタマーサポートまでご連絡ください。

ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

長年ご使用の製品は必ず点検を行なってください

このような
症状は
ありませんか？

- 電源を入れても羽根が回らない
- 羽根の回転が異常に遅い・不規則
- 回転の際に異常な音や振動がする
- モーター部が異常に熱い
- 焦げ臭いにおいがする。
- 電源コードや電源プラグが折れ曲がり
たり破損している・異常に熱い
- 電源コードを動かすと、通電したりしな
かったりする
- その他の異常や故障がある



事故防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、販売店またはクワッツカスタマーサポートまでご連絡ください。

■設計上の標準使用期間

製品本体に表示してある【設計上の標準使用期間】は、下記に示す標準的な使用条件のもとで使用した場合に安全上支障なく使用することが出来る標準的な期間です。

環境条件	電圧	AC100V
	周波数	50/60Hz
	冷房温度(室内)	27℃(乾球温度)
	冷房湿度(室内)	47%(湿球温度19℃)
	冷房温度(室外)	35℃(乾球温度)
	冷房湿度(室外)	40%(湿球温度24℃)
負荷条件	設置	本書に基づく設置
	住宅	木造平屋、南向き和室、居間
	部屋の広さ	製品能力に見合った広さの部屋(畳数)
想定時間	1年間の使用日数	東京モデル 冷房6月2日から9月21日までの112日間
	1日の使用時間	冷房:9時間/日
	1年間の使用時間	冷房:1008時間/年

製品の故障や劣化は、この条件以外でもさまざまな要因に影響を受けます。標準使用期間に達しない場合でも、上記のような異常がみられた場合にはすぐにご使用をやめ、販売店もしくは「クワッツカスタマーサポート」にご相談ください。また、「設計上の標準使用期間」は「保証期間」とは違い、本製品の無料修理を保証する期間ではありません。保証内容および期間につきましては本書裏表紙の「保証書」に記載しています。

仕様

ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

本体サイズ／重量	約 幅29×奥行29.5×高さ69.5cm／約19kg
材質	ABS、アルミ
電源	AC100V 50/60Hz
冷房消費電力	50Hz:800W／60Hz:920W
冷房能力	50Hz:2.0kW／60Hz:2.3kW
運転電流	50Hz:9A／60Hz:10A
風量設定	2段階切替(強／弱)
運転モード	冷風モード、除湿モード、送風モード、室温設定
スイング	上下ルーバー(自動)、左右ルーバー(手動)
オンタイマー	1～24時間(1時間単位)
オフタイマー	1～24時間(1時間単位)
排水タンク容量	約430mL
冷媒	R410A/300g
除湿能力	最大約19L/日
適用畳数(目安)	約6～9畳
運転音	約64dB
排気ホースサイズ	約 直径15×長さ24～160cm
設置可能な窓枠高さ	約98～124、128.5～182cm
コード長	約1.8m
1時間あたりの電気代	50Hz:約24.8円／60Hz:約28.6円 ※31円/1kWhで算出

※仕様・外観・付属品などは改良のため予告なく変更することがあります。

アフターサービス

■保証期間はご購入日より1年間です

保証期間中に修理・交換を依頼する場合は、製品と保証書をお買い上げ店にご持参、ご提示のうえご相談ください。保証書に記載されている保証規定に基づき修理または交換のご案内をいたします。

■保証期間経過後の修理・交換

クワッツカスタマーサポートまでご連絡ください。お客様のご要望により有料で修理・交換のご案内をいたします。（※送料はお客様負担です）

■クワッツカスタマーサポート

お電話での
お問い合わせ

0570-00-8897

10:00～12:00、13:00～16:00（土日祝、弊社休業日を除く）

※通話料はお客様負担です。

※時間帯により電話がつながりにくい場合があります。あらかじめご了承ください。

メールでの
お問い合わせ

support@quads.co.jp

※電話番号、受付時間などについては、変更になることがあります。

LINEでの
お問い合わせ



●「故障かな?と思ったら (P.17)」をご確認のうえ、お問い合わせください

●お問い合わせの際は ①型番 ②製品名 ③ご購入日 ④ご購入店名 ⑤お問い合わせ内容 をご確認ください。

ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは